

令和8年度 評議員会 場所：母校 小ホール

令和8年4月19日（日）13：30～

オンラインでも出席できます。

※13：00より記念式典(11/7)の記録映像をご覧ください

令和8年度 総会 場所：母校 小ホール

令和8年5月17日（日）13：00～15：00

オンラインでの実施はございませんので、ぜひ会場へお越しください

令和8年度 懇親会「125周年ラストイベント」

令和8年5月17日（日）16：00～18：30

会費 12,000円（125周年記念ハーバーおみやげ付）

場所：横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ

※母校創立125周年を記念し、例年にも増してイベント性豊かに開催致します。



評議員の皆さまには、QRコードから最新の情報をご確認いただき、

同期の仲間、部活の先輩後輩等へのお声掛け等ご協力をお願いいたします。

横浜ベイシェラトン
ホテル&タワーズ

ヨドバシ
カメラ

2F入口

1F入口

西口バスターミナル

高島屋

交番

モアーズ

ジョイナス

横浜駅西口

お問合せ・お申し込みは

TEL：045（311）3356（火曜日のみ）

E-メール：jimukyoku@masumikai.org



真澄会HP

ご挨拶

真澄会 会長 皆藤慎一

昨年11月に開催いたしました母校創立125周年記念式典は、1,000名を超える同窓生の皆さまにご参加いただき、盛大に執り行うことができました。実行委員長として、また真澄会会長として、真澄会員の皆さまの多大なるご協力に心より感謝申し上げます。あわせて、会員の皆さまからは多額のご寄付を賜りましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。

真澄会としての創立125周年記念事業も、3月のファイナルイベント「音楽劇：平沼高校と七つの扉」と、5月の真澄会総会後に予定しております「母校創立125周年記念懇親会（ラストイベント）」を残すのみとなりました。評議員の皆さまにおかれましては、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

真澄会は、母校卒業生であるスタッフおよび理事の皆さまによるボランティア活動によって支えられております。近年、SNS等の普及に伴い、毎週火曜日の定例業務に加え、リモート対応による業務が急増し、事務局スタッフの負担は大きくなっております。さらに、長年事務局を率いてきたスタッフの引退に伴い、新たな体制づくりも進めているところです。会員および母校との対応に支障をきたすことのないよう、事務局体制の強化は喫緊の課題となっております。

5月の真澄会総会では、理事改選ならびに新会長の選出が大きな議題となります。新体制のもと、評議員の皆さまのご協力を賜りながら、ネットワーク社会に対応した同窓会のあり方を追求していきたいと考えております。引き続き、皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

123期 評議員は、立候補により以下のみなさまに決定いたしました
落合 楓さん 齋 芯之助さん 古川 翔琉さん 伊地知 莉音さん 河合 駿さん

記念式典報告

副会長 松本伊戸美

母校創立125周年記念事業のメインイベントとなる記念式典は、11月7日（金）パシフィコ横浜国立大ホールで挙行されました。当日は沢山の会員にご出席いただき、客席は生徒、教職員、保護者、招待客を含め約3,100人で埋め尽くされました。評議員の皆様には同期のお仲間へのお声掛け等ご協力いただいた結果、盛會に終わりましたこと御礼申し上げます。

2部で構成された式典。1部では、皆藤慎一真澄会会長（記念事業実行委員長）小島由美校長（同副委員長）生徒実行委員長古川翔琉さんらの式辞に続き、ニュースキャスター吉川美代子さん（70期）、落語家、柳家小せん師匠（河野重信さん・90期）からのビデオレターが披露されました。また、125周年記念ポスターのデザイン審査入賞者へは、審査員長の伊藤有壺さん（東京藝術大学大学院教授・78期）からの講評に続き、賞状が渡されました。1部の最後は、昨年秋の「青春かながわ校歌祭」に出場した合唱団と合唱部のリードで校歌斉唱。

2部は吹奏楽部の演奏に始まり、生徒・教職員・真澄会対抗の平沼クイズ大会。学校の歴史に関する問題も含まれていることが予想され、真澄会は優勝候補でしたが、教員チームに勝ちを譲る結果となりました。ダンス部のパフォーマンスに続いては、今回式典の司会を務めていただいたABC朝日放送アナウンサー柴田博さん（84期）、フリーアナウンサー羽鳥慎一さん（86期）、会場アナウンスを担当していただいた演歌歌手の千葉山貴公さん（94期）による先輩トークショー。羽鳥さんの現役時代に野球部の学生監督として指導に当たった吉野哲也さん（82期）の司会で、次々披露される楽しいエピソードに会場は盛り上がりました。フィナーレには吹奏楽部とダンス部が再び登場。「銀河鉄道999」のメロディーに合わせて、客席からは大きな手拍子が沸き起こりました。会場のロビーには、校舎と制服の変遷をまとめたパネルや、通信制課程の思い出を展示し、開式前や休憩時間に多くの方にご覧いただきました。

生徒にとっても、会員の皆様にとっても平沼のパワーを再認識する一日となったことと思います。なお、式典の映像を一般公開することは諸般の事情のためできませんが真澄会室での視聴はできますのでご希望の方は事前にご連絡の上ご来室ください、



創立125周年という大きな節目を皆様とともに祝いするため、真澄会ホームページ内に開設した「125周年特設サイト」を活用し、各種記念行事について真澄会員ならびに学校関係者の皆様へ随時情報をお届けしてまいりました。開催概要や参加方法、関連ニュースなどを丁寧に発信することで、多くの皆様に関心を持っていただき記念事業を身近に感じていただく機会となりました。

開催日時	タイトル	会場	参加者と主な参加期
2023.08.27	リユニオンコンサート	神奈川公会堂	75期 78期 79期他
2025.05.05	プレイベント 開校記念日を祝おう	母校 小ホール	在校生 80期（書道家）
2025.07.27	プレイベント 校歌史タイムトリップ	母校 小ホール	62期 75期 79期他
2025.10.18	第20回青春かながわ校歌祭	やまと芸術文化ホール	卒業生・在校生・職員
2025.10.19	プレイベント 軽音ライブ	母校小ホール	軽音部・翠嵐バンド・79期 82期
2026.03.15	125周年ファイナルイベント 音楽劇	西公会堂	75期 78期 79期他

1. プレイバントの実施

学校主催事業：5月と10月の計2回、小ホールにて開催されました。現役生のみならず、多くの保護者や真澄会員の皆様にご来場いただき、記念式典に向けた機運を高める素晴らしいイベントとなりました。特に10月の軽音楽イベントでは、OBバンドや翠嵐高校の軽音楽部も参加し、「軽音楽平翠戦」を実現しました。

真澄会主催事業：7月27日に「校歌史タイムスリップ」を開催しました。現役生、真澄会員、外部演奏家を合わせ計63名が登壇し、出演者・観客ともに本校の歴史を深く学び、楽しむ機会となりました。



2. 校歌祭

2025年10月18日（土）開催された「青春かながわ校歌祭」に横浜平沼高校真澄会合唱団として参加しました。校歌祭は大成功を収め、特に現役生の伸びやかな歌声は会場を魅了しました。真澄会からは現役在校生、卒業生、卒業生でもある母校教職員が参加し裏方スタッフも含め約100名が参加しました。創立125周年記念Tシャツを全員で着用し世代を超えた一体感あふれる舞台となりました。



3. 平翠戦



2024年度は創立110周年を迎えた横浜翠嵐高校が主務校として、また2025年度は創立125周年を迎えた横浜平沼高校が主務校として「平翠戦」が開催されました。2025年度の結果は最終戦までもつれる接戦となりましたが、昨年に続き勝ち点19を獲得した横浜翠嵐高校が優勝し、横浜平沼高校はわずか3点差で惜敗しました。

12月19日（金）に本校で行われたクロージングセレモニーでは、優勝旗が実行委員会委員長・古川翔琉さんから翠嵐会会長・江成正彦さんへ授与され、「今回で一区切りとなりますが、数年後に再開できることを願っています」との挨拶があり、続いて横浜平沼高校の小島由美校長からは「多くの試合を拝見し、勝敗に関わらず皆さんの一生懸命な姿を見ることができました」との講評が述べられました。

2025年度は、新たに写真部・かるた部・軽音楽部といった文化系の部活動の参加があり、さらに剣道部・サッカー部のOB・OG戦も実施されました。特に文化系部活動の参加により両校の親睦が一層深まりました。また、昨年度に実施できなかった種目のOB・OG戦も行うことができ、新たな交流の機会を設けられたことは大きな成果でした。

4. ポスター・キャッチコピー・クイズ予選会

在校生全員を対象とした公募により、記念式典に向けたポスターとキャッチコピーが完成しました。また、全校生徒参加型の「クイズ予選会」を実施したことで、式典本番に向けて生徒一人ひとりの意識を高め、行事を盛り上げることができました。

5. 広報への取り組み

神奈川新聞への掲載：11月7日の式典当日に朝刊広告を掲載しました。学校側からの要望を受け、増刷分（1,500部）のカラー化などの仕様変更を行いました。予算内で納めることができました。広告枠は9枠を確保し、総額約120万円の広告収入を得ることができました。タウンニュースへの掲載は11月20日に発行しました。西・中・南区版に加え、旧中部学区（保土ケ谷・旭・瀬谷・戸塚・泉）版にもエリアを拡大して掲載しました。広告枠は15枠を確保し、総額106万円の広告収入を得ました。ご協力に感謝いたします。

6. ファイナルイベント

母校創立125周年記念のファイナルイベント『音楽劇』は『平沼高校と七つの扉』と題して2026年3月15日（日）西公会堂にて開催されます。真澄会主催ではありますが、在校生に出演を呼びかけ、卒業生と共に母校125周年を共に祝うイベントです。オリジナルの音楽劇を通して広く交流を図り、共に150周年へのバトンを渡すことを目的としています。母校在校生のみでなく、地域の小中高校の生徒にも観劇いただきたく、西区を中心に横浜市内にも広報し、平沼高校が築いてきた伝統・文化を伝えていきたいと考えています。

☆ 同封のハガキでの返信または、QRコード（別紙ご案内）での回答をお待ちしております